

箕面市子ども・子育て支援に関する アンケート調査ご協力のお願い (就学児童用)

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

箕面市では、「教育・子育て日本一」を掲げ、子ども・子育て支援法に基づく「第四次箕面市子どもプラン」を策定し、この計画に基づき、さまざまな子育て支援施策を進めています。

この計画が令和6年度で終了するため、この計画の目的を引き継ぐ、令和7年度以降5年間の子育て支援に関する計画「第五次箕面市子どもプラン」を策定します。

今回のアンケートは、子育て中のみなさまに子育て支援などに関する施策の利用希望やご意見等をおうかがいし、今後5年間、子育て支援施策をどう進めていくかを決めていくための大切な調査となります。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和●年●月 箕面市教育委員会

このアンケート調査は、市内にお住まいの小学校1年生～6年生のお子さんがいらっしゃるご家庭を対象とし、合計2,000人を無作為に選ばせていただきました。

この調査は無記名で、ご回答いただきました内容は統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありません。

・このアンケート調査は、右に記載の二次元コードまたは、下に記載のURLより、オンラインで回答することも可能です。

URL

QRコード

—— ご記入にあたってのお願い ——

このアンケートは子育てに関するものです。日本語が苦手な場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

This questionnaire is about raising children . In case you find difficulty with Japanese language , please contact the following inquiries.

- ご記入は、黒のボールペンまたは濃い鉛筆をご使用ください。
- ことわり書きのある場合以外は、封筒に書かれている宛名のお子さんについて保護者の方がご記入ください。
- 回答は選択肢に○をつけて選ぶ場合と数字を記入する場合があります。
- 設問によって回答が「1つ」や「3つまで」と限定される場合がありますので、それぞれに従ってご記入ください。
- 「その他」に当てはまる場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 時間（時刻）をお答えいただく際は、 内に必ず 1 8 : 0 0 のように24時間でご記入ください。
- ご記入後は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、●月●日（●）までにご投函くださいますよう、お願いいたします。

【お問い合わせ先】
(Contact Us)

箕面市教育委員会 子ども未来創造局 子育て支援室
TEL : 072-723-2121 (代) 内線3236
FAX : 072-721-9907

1. お住まいの地域についておうかがいします。

問1. お住まいの地域の小学校区に○をつけてください。※別紙の小学校区一覧表をご覧ください。

- | | | |
|-------------|--------------|---------------|
| 1. 箕面小学校区 | 2. 西小学校区 | 3. とどろみの森学園校区 |
| 4. 萱野小学校区 | 5. 北小学校区 | 6. 萱野北小学校区 |
| 7. 南小学校区 | 8. 西南小学校区 | 9. 萱野東小学校区 |
| 10. 豊川南小学校区 | 11. 中小小学校区 | 12. 東小学校区 |
| 13. 豊川北小学校区 | 14. 彩都の丘学園校区 | |

2. ご家族の状況についておうかがいします。

問2. この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係で、お答えください（1つに○）。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問3. お子さんの生年月はいつですか（「平成」か「西暦」に○をつけ（ ）に数字を記入）。

平成・西暦（ ）年（ ）月生まれ

問4. 封筒の宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（令和5年(2023年)4月1日現在の年齢）を記入してください。

（ ）人	末子の年齢（ ）歳
------	-----------

3. 子どもの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

問5. お子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。

選択肢はお子さんからみた関係です（当てはまるものすべてに○）。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 父と母と一緒に住んでいる | 2. 父と一緒に住んでいる（父子家庭） |
| 3. 母と一緒に住んでいる（母子家庭） | 4. 祖父と一緒に住んでいる |
| 5. 祖母と一緒に住んでいる | 6. 祖父が近所に住んでいる |
| 7. 祖母が近所に住んでいる | |
| 8. その他（ ） | |

※近所…30分以内程度で行き来できる範囲

※単身赴任や長期出張等で別居されている父母については「同居」としてください。

問6. お子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。選択肢はお子さんからみた関係です（1つに○）。

- | | | |
|----------|---------|---------|
| 1. 父母二人で | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ | ） |

問7. 日頃、お子さんの世話をしてくれる人はいますか（当てはまるものすべてに○）。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事ときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる |
| 4. 緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる |
| 5. いずれもない |

問8. お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や相談できる場所をお答えください（当てはまるものすべてに○）。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー |
| 2. ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族 |
| 3. 友人や知人 |
| 4. 近所の人 |
| 5. 小学校の先生 |
| 6. 学童保育（放課後児童クラブ）の指導員 |
| 7. ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾などの習い事の先生 |
| 8. 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 |
| 10. 市役所の教育相談窓口 |
| 11. 携帯電話やインターネットの交流サイト |
| 12. その他の人や場所（ |
| 13. 相談できる人はいないし、相談できる場所もない |

4. 保護者（父親・母親）の就労状況についておうかがいします。

問9. お子さんの「母親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます（1つに○）。 【父子家庭の場合は記入不要です。】→問10へ

1. フルタイムで働いている
 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる
(産休・育休・介護休業中)
 3. パート・アルバイトなどで働いている
 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる
(産休・育休・介護休業中)
 5. 以前は働いていたが、今は働いていない
 6. これまで働いたことがない

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問9-1. フルタイムへの希望はありますか（1つに○）。

1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

→問9-2^

問9-2. 1週間にどのくらいの日数働きますか。そして1日当たりどのくらいの時間働きますか。また、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください（（ ）内に数字を記入、□□内に18:00のように24時間で表記）。

1 週当たり () 日	1 日当たり () 時間
家を出る時間 :	帰宅時間 :

→問10△

問9-3. 働きたいという希望はありますか（それぞれ1つに○、（ ）内に数字を記入）。

1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない） →問10△
2. 1年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったところに働きたい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
- 希望する働き方
- 〔 ア. フルタイム
イ. パートタイム、アルバイトなど 〕
- 1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間
- 問9-4△

問9-4. 働きたい理由は何ですか（当てはまるものすべてに○）。

1. 働かないと、暮らしていけなくなるため
2. 将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備えなど）
3. 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため
4. 人間関係を広げたいため
5. その他（ ）

ている場合も含みます（1つに○）。 【母子家庭の場合は記入不要です。】→問11へ

1. フルタイムで働いている
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる
（育休・介護休業中） } 問10-2△
3. パート・アルバイトなどで働いている
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる
（育休・介護休業中） } 問10-1△
5. 以前は働いていたが、今は働いていない
6. これまで働いたことがない } 問10-3△

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問10-1. フルタイムへの希望はありますか（1つに○）。

- フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
- パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

→問10-2^

問10-2. 1週間にどのくらいの日数働きますか。そして1日当たりどのくらいの時間働きますか。また、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください（（ ）内に数字を記入、□□内に18:00のように24時間で表記）。

1 週当たり () 日	1 日当たり () 時間								
家を出る時間 <table border="1" style="display: inline-table; width: 100px; height: 30px; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px solid black;"></td> <td style="width: 50%; border: 1px solid black;"></td> </tr> </table> : <table border="1" style="display: inline-table; width: 100px; height: 30px; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px solid black;"></td> <td style="width: 50%; border: 1px solid black;"></td> </tr> </table>					帰宅時間 <table border="1" style="display: inline-table; width: 100px; height: 30px; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px solid black;"></td> <td style="width: 50%; border: 1px solid black;"></td> </tr> </table> : <table border="1" style="display: inline-table; width: 100px; height: 30px; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px solid black;"></td> <td style="width: 50%; border: 1px solid black;"></td> </tr> </table>				

→問1 1人

問10-3. 働きたいという希望はありますか（それぞれ1つに○、（ ）内に数字を記入）。

1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない） → 問11へ
 2. 1年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったころに働きたい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
 →希望する働き方
 { ア. フルタイム
 イ. パートタイム、アルバイトなど
 →1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 } 問10-4へ

問10-4. 働きたい理由は何ですか（当てはまるものすべてに○）。

1. 働かないと、暮らしていけなくなるため
2. 将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備えなど）
3. 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため
4. 人間関係を広げたいため
5. その他（

5. 仕事と子育ての両立についておうかがいします。

問1 1. 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。それぞれ1週間の平均的な時間をお答えください（（ ）内に数字を記入）。また、その時間は十分だと思いますか。下記枠内の選択肢の中からお答えください（番号を1つ記入）。

	母親		父親	
平日	子どもと一緒に過ごす時間 1日当たり（ ）時間	番号を記入 （ ）	子どもと一緒に過ごす時間 1日当たり（ ）時間	番号を記入 （ ）
休日	子どもと一緒に過ごす時間 1日当たり（ ）時間	番号を記入 （ ）	子どもと一緒に過ごす時間 1日当たり（ ）時間	番号を記入 （ ）

1. 十分だと思う
 3. あまり十分だと思わない
 5. わからない

2. まあまあ十分だと思う
 4. 不十分だと思う

問1 2. 1日当たりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間を記入してください。

母親	父親
1日当たり（ ）時間	1日当たり（ ）時間

問1 3. 仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか（当てはまるものすべてに○）。

1. 残業や出張が入ること

2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみってくれる人がいないこと

3. 配偶者の協力が得られないこと

4. ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと

5. 職場に子育てを支援する制度がないこと（子どもの看護休暇、短時間勤務など）

6. 職場の理解や協力が得られないこと

7. 子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと

8. 子どもを預かってくれる学童保育（放課後児童クラブ）などが見つからないこと

9. 子どもと接する時間が少ないこと

10. その他（ ）

6. お子さんの学童保育(放課後児童クラブ)の利用についておうかがいします。

問14. 現在、平日（月曜日から金曜日）に学童保育(放課後児童クラブ)を利用されていますか。

1. 利用している	2. 利用していない
↓ 問14-1へ	↓ 問14-7へ

問14-1. 現在利用している学童保育(放課後児童クラブ)について、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、1日当たり何時間（何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか（内に数字を記入、内に24時間で表記）。

(1) 現在

1週当たり（）日
1日当たり（）時間 : まで利用

(2) 希望

1週当たり（）日
1日当たり（）時間 : まで利用希望

問14-2. 学童保育(放課後児童クラブ)を利用されている理由は何ですか（1つに○）。

1. 保護者が働いている
 2. 保護者が働く予定である、または、仕事を探している
 3. 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
 4. 保護者に病気や障がいがある
 5. 保護者が学生である
 6. その他（）

→**問14-3へ**

問14-3. 土曜日、日曜日・祝日に、学童保育(放課後児童クラブ)の利用希望がありますか。仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます（それぞれ1つに○）。太枠内に○をつけた方は、利用したい時間帯もお答えください（内に24時間で表記）。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

	土曜日	日曜・祝日
利用する希望はない		
ほぼ毎週利用したい		
月に1～2回は利用したい		

	土曜日	日曜・祝日
利用したい時間帯	: ~ :	: ~ :

→どちらかで「月に1～2回は利用したい」を選ばれた方は**問14-4へ**、
それ以外の方は**問14-5へ**

問1 4-4. 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか（当てはまるものすべてに○）。

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日にすませられない用事をまとめてすませるため
3. ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため
4. 病気などによる通院のため
5. その他（

→問14-5^

問1 4-5. 現在通っている学童保育（放課後児童クラブ）にどのようなことを希望しますか（当てはまるものすべてに○）。

1. 朝の利用時間を延長する
2. 夕方の利用時間を延長する
3. 施設や設備を改善する
4. 指導内容を工夫する
5. その他（
6. 特になし

→問14-6△

問1 4-6. 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか（当てはまるものすべてに○）。「1.」を選択した場合は、（ ）内に学年を入れてください。

1. 学童保育（放課後児童クラブ）を利用したい → 小学（ ）年生まで利用したい
2. 自由な遊び場開放事業を利用したい
3. スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい
4. 子どもに自宅の留守番をしてもらう
5. その他（ ）

※「自由な遊び場開放事業」…放課後に市立小学校施設の一部（プレイルーム、運動場、体育館）を自由な遊び場として開放するものです。

→問15^

問1 4-7. 学童保育（放課後児童クラブ）を利用していない理由は何ですか（1つに○）。

1. ご自身や配偶者が子どもの世話をしているため、利用する必要がない
2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 父母とも働いていて利用したいが、学童保育（放課後児童クラブ）に空きがない
5. 父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
6. 父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない
7. 父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要が無い
8. 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. その他（ ）

→問14-8^

問14-8. 今後、学童保育（放課後児童クラブ）を利用したいとお考えですか（それぞれ1つに○）。
希望がある場合は、日数・時間をお答えください（（ ）内に数字を記入、□□内に24
時間で表記）。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい

1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間 : まで

「1.」を選
ばれた方→

【土曜日の利用希望】

1. ある ⇒ 1 日当たり () 時間 : まで

2. ない

【日曜日・祝日の利用希望】

1. ある ⇒ 1 日当たり () 時間 : まで

2. ない

2. 今後も利用しない

7. お子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。

※病気回復期（病後児）ではなく、病気急性期（病中）の対応です。

問15. この1年間に、お子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった	2. なかった
↓	↓
問15-1へ	問16へ

問15-1. この1年間に、お子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったときの対処方法（当てはまるものすべてに○）とその日数をお答えください（（ ）内に数字を記入）。※半日程度についても1日としてカウントしてください。

対処方法	日数（年間）
1. 父親が仕事を休んだ	() 日
2. 母親が仕事を休んだ	() 日
3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人に みてもらった（同居している場合も含む）	() 日
4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	() 日
5. 保育所や病院に併設する病気の子どものための 保育施設を利用した	() 日
6. 家事育児代行サービスを利用した	() 日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
8. その他（ ）	() 日

} 問15-2へ

} 問16へ

問15-2. そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか（1つに○）。利用したい方は（ ）内に日数もお答えください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要になる場合があります。

1. できれば病気の子どものための 保育施設などを利用したい →（ ）日／年間	2. 利用したいと思わない
---	---------------

問16. この1年間に、私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。子どもが病気の際の保育施設などの利用は除きます（当てはまるものすべてに○、（ ）内に数字を記入）。

対処方法	日数（年間）
1. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった （同居している場合も含む）	（ ）日
2. ファミリーサポートセンターを利用した	（ ）日
3. 夜間養護事業：トワイライトステイ （仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの）	（ ）日
4. 家事育児代行サービスを利用した	（ ）日
5. その他（ ）	（ ）日
6. 預けるようなことはなかった	

問17. この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」年間何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳泊数を枠内に具体的な数字を入れてください。）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

対処方法	泊数（年間）
1. 利用したい	計（ ）泊
ア. 冠婚葬祭	（ ）泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	（ ）泊
ウ. 保護者や家族の病気	（ ）泊
エ. その他（ ）	（ ）泊
2. 利用する必要はない	

8. お子さんの普段の過ごし方についておうかがいします。

問18. 平日の放課後および休日のお子さんの普段の過ごし方で1番多いもの、また、もっとも望まれる過ごし方について、時間帯ごとに下記枠内（過ごし方）の選択肢の中からお答えください（（ ）内にそれぞれ下表1～11の番号を1つ記入）。

普段の過ごし方	もっとも望まれる過ごし方
1. 平日14～16時（ ）	1. 平日14～16時（ ）
2. 平日16～18時（ ）	2. 平日16～18時（ ）
3. 平日18～20時（ ）	3. 平日18～20時（ ）
4. 平日20時以降（ ）	4. 平日20時以降（ ）
5. 休日（ ）	5. 休日（ ）

【過ごし方】

1. 授業などで学校にいる
2. 学童保育（放課後児童クラブ）で過ごす
3. 自由な遊び場開放事業に参加する
4. 保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす
5. 家事育児代行サービスなどを利用する
6. 家や公園などで友だちと過ごす
7. 図書館など公共の施設にいる
8. 地域活動に参加する（こども会・リーダークラブ活動、スポーツ活動）
9. 学習塾や習い事へ行く
10. 家で、ひとりで勉強などをする
11. その他（ ）

9. お子さんの生活習慣についておうかがいします。

問19. お子さんの生活習慣について、お答えください（それぞれ1つに○）。

（1）朝ごはんを食べますか。

1. 毎日食べる	2. 食べる日のほうが多い
3. 食べない日のほうが多い	4. ほとんど食べない

（2）1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

1. する	2. しない
-------	--------

（3）平日のテレビ・ビデオ（動画・ゲーム含む）の1日当たり平均視聴時間は何時間ぐらいですか。

1. 30分以内	2. 1時間以内
3. 1時間30分以内	4. 2時間以内
5. 2時間超	

（4）就寝時刻は平均何時頃ですか。

1. 20時半より前	2. 20時半～21時前
3. 21時～21時半前	4. 21時半～22時前
5. 22時～23時前	6. 23時以降

10. お子さんの地域での自然体験などへの参加についておうかがいします。

問20. お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか（1つに○）。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 体験をしやすいと思う | 2. 体験をしやすいとは思わない |
| 3. どちらでもない | 4. わからない |

※箕面市の文化施設は、メイプルホール、郷土資料館、箕面文化・交流センター、らいとぴあ21、ヒューマンズプラザ、萱野三平記念館、多文化交流センター、文化芸能劇場など

問21. 参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動はどれですか（当てはまるものすべてに○）。

- | | |
|------------------------------|--------|
| 1. スポーツ活動 | } 問22へ |
| 2. 文化芸術活動 | |
| 3. ボランティア活動 | |
| 4. 体験学習活動（ものづくり体験など） | |
| 5. 野外活動（キャンプなど） | |
| 6. 社会福祉活動（高齢者訪問など） | |
| 7. 国際交流活動（ホームステイなど） | |
| 8. 青少年団体活動（こども会・リーダークラブ活動など） | |
| 9. 環境分野での社会貢献活動（リサイクル活動など） | |
| 10. 環境教育活動（自然観察など） | |
| 11. 地域の活動（地域のお祭りや運動会など） | |
| 12. その他（ | |
| 13. 参加したことがない → 問21-1へ | |

問21-1. お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか（当てはまるものすべてに○）。

- | |
|-----------------------|
| 1. 活動に関する情報がなく参加しにくい |
| 2. 知り合いなどがおらず参加しにくい |
| 3. 初めての者が参加しにくい雰囲気がある |
| 4. 参加の時間帯が合わない |
| 5. 費用がかかる |
| 6. 活動の内容に興味や関心がない |
| 7. その他（ |



問22. 今後、参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか
(当てはまるものすべてに○)。

1. スポーツ活動
2. 文化芸術活動
3. ボランティア活動
4. 体験学習活動（ものづくり体験など）
5. 野外活動（キャンプなど）
6. 社会福祉活動（高齢者訪問など）
7. 国際交流活動（ホームステイなど）
8. 青少年団体活動（こども会・リーダークラブ活動など）
9. 環境分野での社会貢献活動（リサイクル活動など）
10. 環境教育活動（自然観察など）
11. 地域の活動（地域のお祭りや運動会など）
12. その他（

11. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保についておうかがいします。

問23. お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか（1つに○）。

- [illegible]

問24. お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか（当てはまるものすべてに○）。

1. 近くに遊び場がない
2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶための十分な広さがない
4. 遊具などの種類が充実していない
5. 不衛生である
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である
8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
10. 公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない
11. 遊び場周辺の道路が危険である
12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない
13. その他（ ）
14. 特に感じることはない

12. 子育てに対する意識についておうかがいします。

問25. 近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。

1. いる

2. いない

問26. ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか（1つに○）。

1. 楽しいと感じることの方が多い

2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい

3. つらいと感じることの方が多い

4. わからない

5. その他（ ）

問27. 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか（それぞれ当てはまるものすべてに○）。

（1）子どもに関すること

1. 病気や発育発達に関すること

2. 食事や栄養に関すること

3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと

4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと

5. 子どもの教育に関すること

6. 子どもの友だちづきあいに関すること

7. 子どもの不登校など

8. 特にない

9. その他（ ）

（2）ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと

2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと

3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと

4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること

5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと

6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと

7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと

8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと

9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと

10. 子育てにかかる出費がかさむこと

11. 住居がせまいこと

12. 特にない

13. その他（ ）

ご自身にとって、子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。下記枠内の選択肢の中からお答えください（当てはまる番号を3つまで記入）。

有効と感じる支援・対策 ⇒ () () ()



1. 学童保育（放課後児童クラブ）の充実
2. 子育て支援のネットワークづくり
3. 地域における子どもの活動拠点の充実
4. 子どもの教育環境
5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
7. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
8. 家族以外の支援が必要な子どもに対する支援
9. その他（

問29. ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか（1つに○）。また、感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、誰から支えてほしいと思いますか。下記枠内の選択肢の中からお答えください（当てはまる番号すべてを記入）。

1. 感じる ⇒ 支えている人 ()
2. 感じない ⇒ 支えてほしい人 ()



1. 近所の人
2. 同じ世代の子どもを持つ保護者
3. 民生委員・児童委員、主任児童委員、自治会、こども会などの地域団体の人
4. 地域活動を行っているNPOなどの人
5. 市役所の職員
6. その他（ ）

13. 封筒の宛名のお子さんを含め、お子さんが3人以上いる、もしくは多胎（双子や三つ子など）のお子さんがいる方におうかがいします。

問30. どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思いますか。もっとも有効と思われる番号に○をつけてください。

1. 塾など習い事への経済的支援
2. 放課後児童クラブ利用料への支援
3. 衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援
4. 住宅費への支援（家賃補助や住宅ローンの負担軽減など）
5. 自然体験などの活動費（学校行事を除く）への支援
6. 同じ境遇にある母親や父親との交流
7. 多子・多胎育児経験者による相談支援
8. その他（ ）

問30-1. 2番目に有効と思われる番号に○をつけてください。

1. 塾など習い事への経済的支援
2. 放課後児童クラブ利用料への支援
3. 衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援
4. 住宅費への支援（家賃補助や住宅ローンの負担軽減など）
5. 自然体験などの活動費（学校行事を除く）への支援
6. 同じ境遇にある母親や父親との交流
7. 多子・多胎育児経験者による相談支援
8. その他（ ）

14

問 31

1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園の運動場の開放を増やす
3. 親子が安心して集まれる出張子育てひろばなどの屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所や学童保育（放課後児童クラブ）など子どもを預ける施設を増やす
10. 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する
11. 誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う
12. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 育児休業給付、児童手当の拡充、扶養控除の維持などの子育て世帯への経済的援助の拡充
16. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
17. その他（ ）
18. 特になし

This image shows a blank sheet of white paper with ten horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

記入後のアンケート用紙は、**●月●日（●）**までに
同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、投函してください。

